

1. 科目名 (単位数)	生涯学習概論 (4 単位)	3. 科目番号	GELA2329 EDTC2308
2. 授業担当教員	横井 明廣		
4. 授業形態	講義、演習 (調査研究、グループワーク含む)	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	「社会教育主事」(基礎資格)取得希望者は、3・4年次に専門科目の履修が計画されており、本科目は、2年次に履修することが望ましい。		
7. 講義概要	「生涯教育・生涯学習」という考え方は、1960年代以降にわが国に導入され、教育改革の原理として成人継続教育としてキャリア教育、リカレント教育などに反映されている。また、地域住民の学習活動支援の充実が図られている。本科目は、「生涯学習」の基本的な考え方と実際の生涯学習活動について概説することを通して、受講者一人ひとりが、「生涯学習」の意義を理解し、自己の充実・キャリア形成に役立てることを目的とする。同時に、生涯学習社会の実現に向けた学習活動を支える専門職員である「社会教育主事」「司書」「学芸員」の役割について学び、学校と地域との連携や行政・民間レベルでの様々な取り組みについて理解を深めるとともに、生涯学習の国際的動向についても理解を深めることを目指す。		
8. 学習目標	この授業では、国際的動向をふまえて「生涯教育・生涯学習」の考え方を理解するとともに、学校教育、社会教育との関係について理解することを目標とする。 そのために次の5つの到達目標を設定する。 1) 「生涯学習」を支える理念・思想について理解した上で、わかりやすく説明することができる。 2) 「生涯学習」の現代的意義を理解した上で、生涯学習社会に向けた学校と地域との連携や行政・民間レベルでの諸活動の役割について、わかりやすく説明することができる。 3) 「社会教育主事」に求められる役割を理解した上で、学校教育とは異なる学習者支援の方法を理解する。 4) 地域の生涯学習・社会教育の実践に関心をもち、研究課題を設定できる。 5) 「生涯学習」の国際的動向について説明することができる。		
9. アサイメント(宿題)及びレポート課題	①県や各市町村の生涯学習推進についての資料を収集する。 ②各市町村や民間企業に開講している講座内容や種類等の実態を調査する。 ③生涯学習講座を立案し、レポートとして提出する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 今西幸蔵著『生涯学習論入門【改訂版】』法律文化社、2017年 【参考書】 授業において適宜紹介する。 【参考資料】 中学校学習指導要領(平成29年3月告示 文部科学省) 高等学校学習指導要領(平成29年3月告示 文部科学省) 生徒指導提要(平成22年3月告示 文部科学省)		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 現代社会を生きていく上での生涯学習の意義とともに生涯学習に関する内外の多様な考え方を理解し、具体的に説明できる力を身につけたか。(知識・理解) 2. 我が国の生涯学習政策の動向、とくに地域創生や学校教育支援に果たす生涯学習関連職員の役割について理解した上で、生涯学習の課題について自身の見解をまとめ、表現できる力を身につけたか。(思考力・判断力・表現力) ○評定の方法 【授業への取り組み姿勢、授業内での課題提出、期末レポート等を総合して評価する。】 1. 授業への取り組み姿勢 総合点の20% 2. 授業内での課題提出(小テスト・課題レポート等) 総合点の30% 3. 期末試験またはレポート 総合点の50%		
12. 受講生へのメッセージ	受講生に期待する学習態度 ① 授業中は緊張感と集中力を保って受講すること。私語を慎み、居眠りなどをしないこと。 ② わからないことをそのままにしないこと(積極的に質問を行うとともにオフィスアワー等を活用する)。 ③ レポート、アサイメント等は、期日までに提出すること。 ④ 正当な理由無しに欠席等はしないこと(止むを得ず欠席する場合は、書面で教員に提出する)。 ⑤ 携帯電話の授業中の作動は厳禁である。 ⑥ 社会教育施設(公民館、青少年教育施設等)で実施する主催事業への参加やボランティア活動体験を期待する。		
13. オフィスアワー	授業時間前後の休憩時間		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション シラバスの説明(授業の進め方)	事前学習	シラバスを調べ、その内容や構成、進め方を理解する。
		事後学習	生涯学習社会の実現、その考え方、意義について整理し、まとめる。
第2回	生涯学習の考え方(第1章1)	事前学習	教科書(pp.1~6)を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。

第3回	生涯学習の理論形成過程（第1章2）	事前学習	教科書（pp.7～18）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第4回	ユネスコの人権教育（第2章1）	事前学習	教科書（pp.19～24）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第5回	生涯学習とEU、OECDの動向（第2章2）	事前学習	教科書（pp.25～35）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第6回	生涯学習論の登場（第3章1）	事前学習	教科書（pp.36～43）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第7回	生涯学習支援の必要性（第3章2）	事前学習	教科書（pp.44～52）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第8回	これまでの学習の振り返り （グループワークと発表）	事前学習	生涯学習の歴史や計画、政策、実践の意味をあらためて確認する。
		事後学習	これからの生涯学習社会の実現に向けて、それぞれの考え方をまとめる。
第9回	生涯発達する人間の学び（第4章1）	事前学習	教科書（pp.53～60）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第10回	生涯をとらした学習者の特徴（第4章2）	事前学習	教科書（pp.61～69）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第11回	生涯学習社会における社会教育（第5章1）	事前学習	教科書（pp.70～75）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第12回	生涯学習支援としての家庭教育（第5章2）	事前学習	教科書（pp.76～79）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第13回	生涯学習を理念とする学校教育（第5章3）	事前学習	教科書（pp.80～86）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第14回	生涯学習支援システムと関連施策の動向（第6章1）	事前学習	教科書（pp.87～94）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第15回	各教育機能相互の連携と体系化（第6章2）	事前学習	教科書（pp.95～104）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第16回	これまでの学習の振り返りと課題レポートへの取り組み （調査、フィールドワーク、レポート作成の方法）	事前学習	これまで学習した内容をもとに課題レポートの作成ポイントをまとめる。
		事後学習	調査、ヒアリング、フィールドワークなど実践的方法によるまとめ方を整理し、提示する。

第17回	生涯学習と市民運動（第7章1）	事前学習	教科書（pp.105～112）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第18回	生涯学習社会のボランティア（第7章2）	事前学習	教科書（pp.113～121）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第19回	社会教育行政の考え方（第8章1）	事前学習	教科書（pp.122～127）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第20回	社会教育の指導者と関係団体（第8章2）	事前学習	教科書（pp.128～133）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第21回	社会教育の施設（第8章3）	事前学習	教科書（pp.134～138）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第22回	これまでの学習のふり返りと課題レポートへの取組み（中間発表）	事前学習	生涯学習に関する現代的な課題を調べる。
		事後学習	課題レポートの作成にあたって中間的な振り返りをする。
第23回	社会教育の内容（第9章1）	事前学習	教科書（pp.139～144）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第24回	社会教育の方法と形態（第9章2）	事前学習	教科書（pp.145～155）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第25回	学習情報提供（第10章1）	事前学習	教科書（pp.156～165）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第26回	学習相談（第10章2）	事前学習	教科書（pp.166～173）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第27回	生涯学習社会のこれから—課題と展望—	事前学習	生涯学習社会の実現に向けて課題を調べる。
		事後学習	超高齢社会における生涯学習の具体的な課題や展望を整理し、まとめる。
第28回	1 グループの課題レポートの発表 - 生涯学習社会の実現に向けて課題 -	事前学習	準備した課題レポートの発表をする。
		事後学習	レポート作成上の要点など具体的な指摘事項について整理する。
第29回	2 グループの課題レポートの発表 - 超高齢社会での生涯学習のあり方 -	事前学習	準備した課題レポートの発表をする。
		事後学習	レポート作成上の要点など具体的な指摘事項について整理する。
第30回	まとめ - 生涯学習の課題と展望をふりかえって -	事前学習	これまでの学習内容を振り返る。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。

期末試験